

**製品名: PARP マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM86157**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムと 50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:3000
分子量	116kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PARP
別名	COBA2; COL11A2; Collagen alpha-2(XI) chain; collagen, type XI, alpha 2; DFNA13
遺伝子 ID	1302;
SwissProt ID	P13942
免疫原	-

**背景**

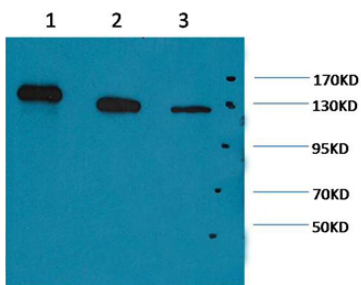
ポリ[ADP-リボース]ポリメラーゼ 1 (PARP-1) は、NAD<sup>+</sup> ADP-リボシルトランスフェラーゼ 1、またはポリ[ADP-リボース]シンターゼ 1 としても知られ、ヒトでは PARP1 遺伝子によってコードされる酵素です。PARP1 は一本鎖 DNA (ssDNA) 切断の修復に関

与しています。siRNA を用いて細胞内 PARP1 レベルをロックダウンするか、低分子化合物を用いて PARP1 の活性を阻害すると、ssDNA 切断の修復が抑制されます。PARP1 が欠損している場合、DNA 複製中にこれらの切断が発生すると、複製フォークが停止し、二本鎖 DNA (dsDNA) 切断が蓄積します。

## 研究分野

-

## 画像データ



1:2,000 に希釈した PARP マウスモノクローナル抗体を使用した、1) HeLa、2) 293T、3) Jurkat のウエスタンブロット分析。